

粘着シートの設置手順マニュアル

設置時期

5月前半までの天気の良い日

(カシナガキクイムシ(以下、カシナガ)が被害木から脱出する前に設置するのが望ましい)

必要な資材

- (1) 粘着シート(かしながホイホイ(アース製薬))
- (2) スペーサー(ロープ、金網、ネット等) ※粘着シートを設置する前に幹に設置、予防が目的の場合は不要
- (3) ホッチキス or タッカー、ガムテープ、ハサミ ※粘着シート固定のために使用

設置作業に必要な人数

2名程度

設置方法(予防が目的の場合は粘着部を外側、駆除が目的の場合は粘着部を内側)

(1) スペーサーの設置 ※予防が目的の場合は不要



対象木(被害木)にスペーサー(ロープ、金網、ネット等)を設置し、粘着シートと幹の間に隙間をつくります。

ポイント

粘着シートと樹幹を密着させてしまうと、幹から脱出するカシナガを粘着シートで捕獲できず、粘着シートごと食い破られ、外に脱出してしまいます。ロープを使う場合は、大体15cm間隔で巻き付けてください。

(2) 粘着シートの設置



(1)で設置したスペーサー(ロープ等)の上から、粘着面を内側にした粘着シートを、根際から幹上部に向かって巻ける高さまで貼り付け、隙間なく幹を覆います。(予防が目的の場合、スペーサーは設置せず、粘着部を外側にして覆います。)樹木1本あたり粘着シート7枚が目安です。

ポイント1

カシナガは地際に近いほど激しく穿孔することから、根際から巻ける高さまで丁寧に貼り付けます。

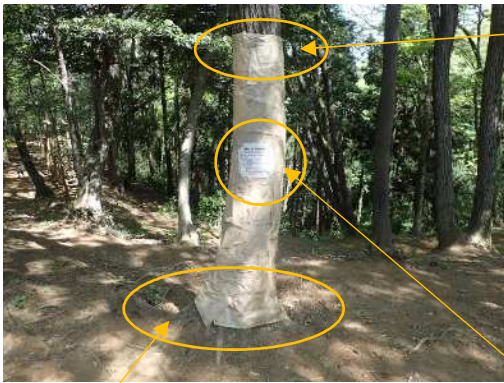


ポイント2

粘着シートは、必要に応じカットし、幹を完全に覆うように巻いてください。

どうしてもできてしまう小さな隙間は、ガムテープ等で覆ってください。

(3) 粘着シートの固定



• 幹の上部の巻き終わりの部分は、カシナガが這い出てこないようガムテープで塞ぐ。



• 根際まで丁寧にシートを貼る。



• 注意看板（シート裏紙）を貼る。
※連絡先は、必要に応じて記載



• 被覆した粘着シートの上からホッチキス等で粘着シートを幹に固定します。ホッチキスは、まっすぐに開いて使います。※種類によっては開けません。

(4) 粘着シートの取り外し作業

粘着力は半年ほどもつので、設置して半年後（10月以降）に取り外し、各市町村の処理方法に従って処分してください。

問合せ先

神奈川県県央地域県政総合センター森林部森林保全課

046-224-1111（代表）内線 2425～2426